

令和8年3月11日

各報道機関文教担当記者 様

「北陸銀行若手研究者助成金」 研究成果報告会及び贈呈式を実施

金沢大学と北陸銀行は、平成20年6月に締結した「包括的連携協力協定に関する覚書」に基づく連携事業の一環として、若手研究者の育成を通じて我が国の基礎的・基盤的な学術研究あるいは産学連携研究の発展に寄与することを目的に、平成21年1月に「北陸銀行若手研究者助成金」制度を創設し、本学の将来有望な若手研究者に対する研究支援を行っています。

このたび、同助成金の第16回（令和6年度）採択者8名による研究成果報告会及び第18回（令和8年度）採択者8名への贈呈式を下記のとおり実施します。

なお、今回を含め、同助成金の助成者は134名、助成総額は8,960万円となりました。については、当日の取材・報道をお願いします。

記

日 時：令和8年3月16日（月）

14時30分～16時00分 第16回北陸銀行若手研究者助成金研究成果報告会
（プログラム：別紙1）

16時20分～16時45分 第18回北陸銀行若手研究者助成金贈呈式
（採択課題一覧：別紙2）

場 所：金沢大学 角間キャンパス 本部棟6階 大会議室

出席者：北陸銀行 常務執行役員 石川地区事業部本部長 森田 勝也 氏

金沢大学 理事（研究・社会共創・大学院支援担当） 中村 慎一

第16回及び第18回北陸銀行若手研究者助成金 採択者 ほか

以上

※取材の際は、各社記者章を携帯し、腕章などで報道関係者であることを明示ください。

<お問い合わせ先>

金沢大学研究推進部研究企画課 藤本

Tel：076-264-5034

E-mail：rdefence@adm.kanazawa-u.ac.jp

第16回北陸銀行若手研究者助成金 研究成果報告会

令和8年3月16日(月) 14:30-16:00

金沢大学本部棟6階 大会議室 (学内ライブ配信)

- 14:30 **開会挨拶** 北陸銀行常務執行役員 石川地区事業部本部長 森田 勝也 様
- 14:35 有害物不含で設置自在な環境調和型太陽電池の開発
理工研究域物質化学系 中野 正浩 准教授
- 14:45 多様なビッグデータを活用した訪日外国人客に対するEBPM 型観光誘致
戦略モデルの構築に関する研究
人間社会研究域経済学経営学系 原田 魁成 講師
- 14:55 分析化学的手法に立脚した天然由来ペプチド修飾物質の機能と生体膜反応の解明
理工研究域物質化学系 坂江 広基 助教
- 15:05 指配置変更により多様な把持形態を実現する1モータロボットグリッパの開発
理工研究域フロンティア工学系 西村 斉寛 助教
- 15:15 炭素-水素結合の選択的な官能基化に基づくかご型キラル分子の創出
医薬保健研究域薬学系 松本 晃 助教
- 15:25 腸内細菌によるボツリヌス菌感染防御機構の解析
医薬保健研究域医学系 小林 伸英 助教
- 15:35 転移性脳腫瘍を克服するミクログリア細胞療法の開発
がん進展制御研究所 石橋 公二郎 助教
- 15:45 Nanoscopic elucidation of SARS-CoV-2 N protein dynamic molecular
properties using high-speed atomic force microscopy
ナノ生命科学研究所 LIM KEE SIANG 特任助教
- 15:55 **閉会挨拶** 理事 (研究担当) 中村 慎一

本研究助成は、北陸銀行と金沢大学との「国立大学法人金沢大学と株式会社北陸銀行との包括的連携協力協定に関する覚書」(平成20年6月9日)に基づき、金沢大学の若手研究者の育成を通じて、我が国の基礎的・基盤的な学術研究あるいは産学連携研究の発展に貢献することを目的に、平成21年度(第1回)から毎年北陸銀行よりご寄附をいただいています。

第 18 回北陸銀行若手研究者助成金 採択課題一覧

採 択 者	研 究 課 題 名
国際基幹教育院外国語教育系・講師 パトリック パーマー (ぱとりっく ぱーまー)	宮古語における基本色彩語の意味的研究
融合研究域融合科学系・講師 水内 佑輔 (みずうち ゆうすけ)	松の景観評価に関する物理・体験構造モデルの構築—景観・観光マネジメントへの展開に向けて—
理工研究域数物科学系・助教 小幡 正雄 (おばた まさお)	GaN/AlN デジタルアロイによる深紫外発光の理論限界への挑戦
設計製造技術研究所・助教 佐藤 健 (さとう たけし)	希薄な高分子流体のレオロジーを予測するマルチスケールモデルの構築
医薬保健研究域医学系・助教 水牧 裕希 (みずまき ひろき)	VEXAS 症候群における自然免疫応答異常の解明
がん進展制御研究所・特任助教 LEE WAI TIK (りー わい てっく)	ミクログリアによる脳転移がん細胞の認識機構の解明
ナノ生命科学研究所・特任助教 VU QUANG CONG (ぶー くあん こん)	Heat-activated programmed cell death for targeted cancer therapy
新学術創成研究機構・助教 田辺 和 (たなべ やまと)	骨転移巣の休眠がん幹細胞固有アイソフォームの解明